

「流域治水を核とした復興を起点とする持続社会」 地域共創拠点キックオフミーティング開催 のお知らせ

「流域治水を核とした復興を起点とする持続社会」地域共創拠点が国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）の共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）【地域共創分野（本格型）】に採択され、今後10年間の活動が始動することとなりました。

本拠点は、大水害に見舞われた球磨川流域を対象に、「緑の流域治水を核とした大災害後も安全・安心に住み続けられ、豊かな環境と若者が残り集う持続可能な地域の実現」をビジョンとし、熊本県立大学、熊本県、肥後銀行を幹事機関とする体制で産学官の地域共創拠点を形成し、水害後の持続的な地域への復興という課題に対して、その解決を図るものです。

本格的な始動に際し、活動の概要及び今後の取組方針について、広くお知らせし、理解を深めていただくため、キックオフミーティングを開催いたします。

記

- 日時 令和3年（2021年）11月17日（水）10時から
- 場所 熊本県立大学 大ホール
- 出席者 熊本県立大学理事長 白石 隆
熊本県知事 蒲島 郁夫
肥後銀行頭取 笠原 慶久
熊本県立大学特別教授 島谷 幸宏(プロジェクトリーダー)

4 内 容（予定）

国立研究開発法人科学技術振興機構の共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)【地域共創分野（本格型）】への採択が決定しましたので、当プログラムを活用した、関係機関による「流域治水を核とした復興を起点とする持続社会」地域共創拠点の取組について、ご説明いたします。

10:00～ 主催者・来賓挨拶

10:45～ 概要説明

※11:50 頃から幹事機関（熊本県立大学、熊本県、肥後銀行）による記者会見を行います

お問合せ先

公立大学法人熊本県立大学

事務局企画調整室 松永

TEL 096-321-6604(直) 096-383-2929(代)